

令和6年度

管渠布設工事の6(4-2処理分区)

数量計算書

(補助)

大月市産業建設部地域整備課

目 次

§ 1. 土	工	-----	P. 1-1
§ 2. 管	布 設	工	----- P. 2-1
§ 3. 山	留	工	----- P. 3-1
§ 4. 人	孔	工	----- P. 4-1
§ 5. 汚水樹設置及び取付管工		-----	P. 5-1
§ 6. 付	帯	工	----- P. 6-1
§ 7. 積 算 根 拠		-----	P. 7-1

§ 1. ± I

[illegible]

§ 2. 管 布 設 工

管 布 設 工 数 量 集 計 表

[illegible]

VU φ200mm 布設

管渠数量計算書

路線 番号	人孔 番号	管 径 (m/m)	人孔 間延長 (m)	人孔 減長による (m)	管渠延長 (m)	管 数 量				管 基 礎 工				塩ビ管 除分(m)		
						管		マンホール用 可とう継手 (上流)	マンホール用 可とう継手 (下流)	人 延 長 間 (m)	人 控 除 部 (m)	基 礎 延 長 (m)	基 礎 数 量 (m³)			
						ゴム輪受口片受け直管										
19-3	19-3-2	200	60.00	0.75	59.25	0.75	59.25	1	1		0.900	59.10	5.61	0.375 + 0.375 +	+	0.75
	19-3-3															
	19-3-3															
19-3	19-3-4	200	75.00	0.75	74.25	0.75	74.25	1	1		0.900	74.10	7.04	0.375 + 0.375 +	+	0.75
	19-3-4															
	19-3-5															
19-3	19-3-5	200	10.00	0.75	9.25	0.75	9.25	1		10.00	0.900	9.10	0.86	0.375 + 0.375 +	+	0.75
	19-3-6															
	19-3-6															
19-3	19-3-7	200	21.00	0.75	20.25	0.75	20.25	1	1	21.00	0.900	20.10	1.91	0.375 + 0.375 +	+	0.75
	19-3-8															
	19-3-8															
19-3	19-3-9	200	6.00	0.83	5.17	0.83	5.17	1	1	6.00	0.975	5.03	0.58	0.45 + 0.375 +	+	0.83
	19-3-9															
	19-3-9															
19-3	-	200	4.05	0.38	3.67	0.38	3.67	1.0	1	4.05	0.450	3.60	0.41	0.375 +	+	0.38
	-															
	-															
19-3	20-1-1	200	1.30	0.45	0.85	0.45	0.85	0.3	1	1.30	0.525	0.78	0.09	+ 0.45 +	+	0.45
									1					+	+	+
									1					+	+	+
BH0.20計												195.53	18.56			
BH0.35計												9.41	1.08			
計			212.35		206.11		206.11	53	10		212.35	204.94	19.64			

基礎土工=掘削幅×基礎延長×基礎厚(100mm)

§ 3. 山 留 工

山 留 工 数 量 集 計 表

[illegible]

土留工数量集計表

素掘り															建込簡易土留									
路線 番号	人孔 番号	路線 延長	立坑	土留 延長	掘削深			平均 掘削深	h ≤ 1.5m m	h = 2.0m m	h = 2.5m m	h = 3.0m m	h = 3.5m m	h = 4.0m m	h = 4.5m m									
19-3	19-3-2	60.00		60.00		2.61	2.64					60.00												
19-3	19-3-3					2.66																		
19-3	19-3-3					2.68																		
19-3	19-3-4	75.00		75.00		2.78	2.73					75.00												
19-3	19-3-4					2.80																		
19-3	19-3-5	10.00		10.00		2.81	2.81					10.00												
19-3	19-3-5					2.83																		
19-3	19-3-6	10.00		10.00		2.83	2.83					10.00												
19-3	19-3-6					2.85																		
19-3	19-3-7	21.00		21.00		2.89	2.87					21.00												
19-3	19-3-7					2.91																		
19-3	19-3-8	25.00		25.00		2.99	2.95					25.00												
19-3	19-3-8					3.65																		
19-3	19-3-9	6.00		6.00		3.69	3.67							6.00										
19-3	19-3-9					3.71																		
19-3	-	4.05		4.05		3.65	3.68							4.05										
19-3	-					3.65																		
19-3	20-1-1	1.30		1.30		3.65	3.65							1.30										
BH0. 20計		201.00		201.00																				
BH0. 35計		11.35		11.35																				
計		212.35		212.35								201.00		11.35										
															加重平均掘削深									
															2.75									
															1.73									
															3.67									

§ 4. 人 孔 工

[illegible]

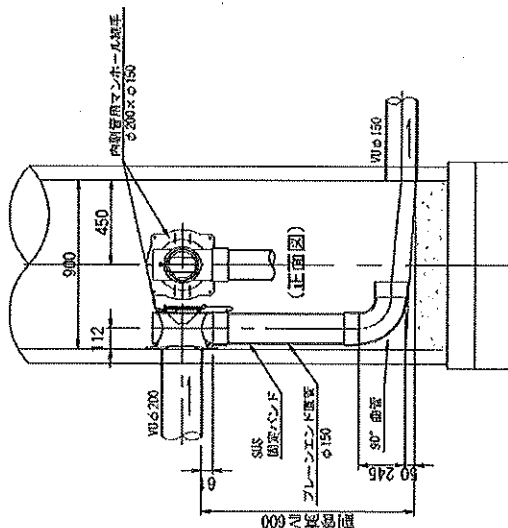
内副管取付工数量計算書(省スペース) 1.0m未満

1箇所当り

副管タイプ		本管		副管		平均副管高	箇所数	種目	形状寸法	計 算 式	数 量
管種	管径	管径	管種	管径							
省スペース型	VU	200	VU	150	0.660	1	(箇所)	内副管用継手	200-150	(省スペース型)	1 個/箇所
平均副管高= 0.660							0.66				
							0.660/1= 0.66m				
								ブレーション直管	150	0.660 - (0.061 + 0.245 + 0.050)	0.304 m/箇所
								固定バンド	150		1 個/箇所
								90°曲管	150		1 個/箇所

固定バンド設置組数

落差 (m)	固定バンド (組)
0.6~1.5	1
1.5~3.0	2
3.0~4.5	3
4.5~5.0	4

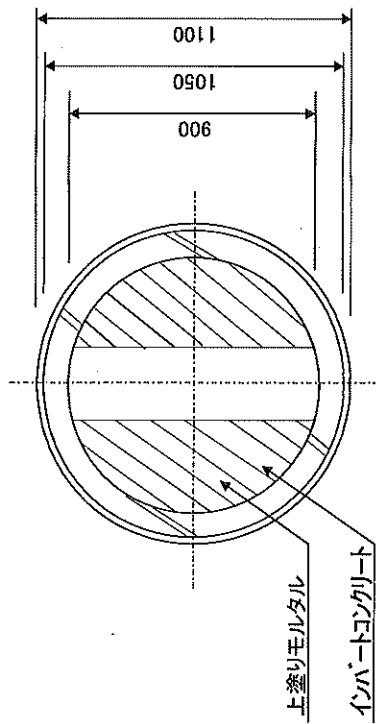


固定バンド設置組数

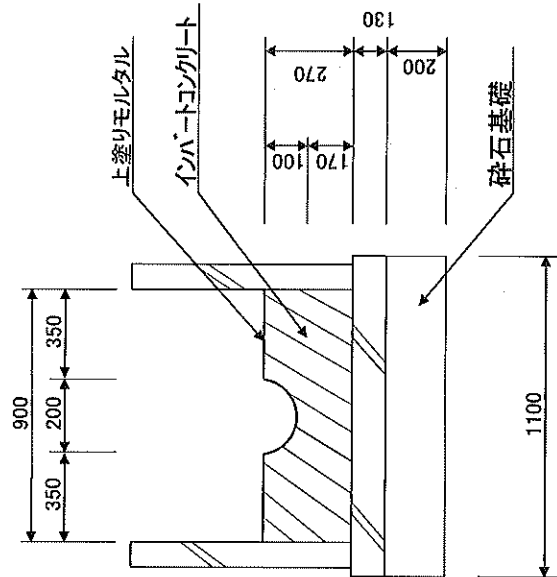
落差 (m)	固定バンド (組)
0.6~1.5	1
1.5~3.0	2
3.0~4.5	3
4.5~6.0	4

平面図

1 号人孔数量計算書(標準部・立坑部) 管径 200 mm



断面図



インバートコンクリート

$$0.90^2 \times \pi / 4 \times 0.270$$

$$- 0.20^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times 0.90 = 0.16 \text{ m}^3$$

モルタル上塗り工

$$0.90^2 \times \pi / 4 - 0.20 \times 0.90$$

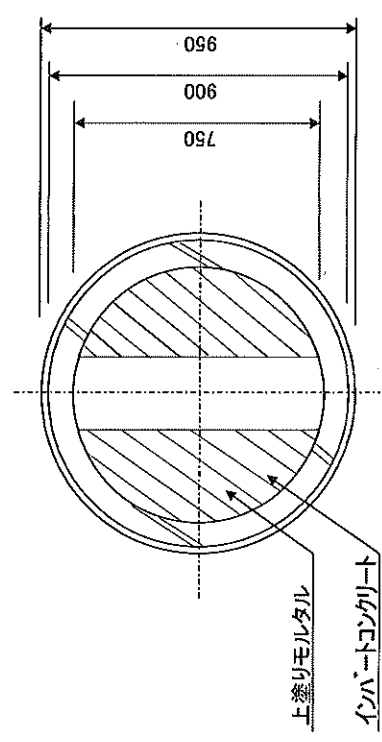
$$+ 0.20 \times \pi / 2 \times 0.90 = 0.74 \text{ m}^2$$

砕石基礎 (立坑部は計上しない)

$$1.10^2 \times \pi / 4 \times 0.200 = 0.19 \text{ m}^3$$

$$1.10^2 \times \pi / 4 = 0.95 \text{ m}^2$$

平面図



0 号人孔数量計算書(標準部・立坑部) 管径 200 mm

インバートコンクリート

$$0.75^2 \times \pi / 4 \times 0.270$$
$$- 0.20^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times 0.75 = 0.11 \text{ m}^3$$

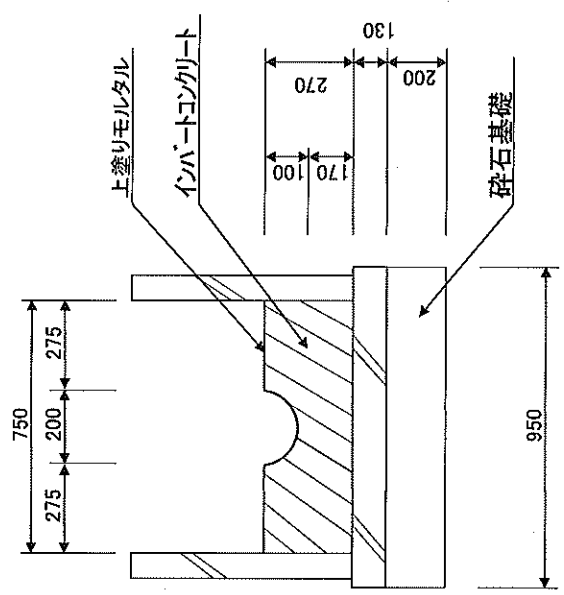
モルタル上塗り工

$$0.75^2 \times \pi / 4 - 0.20 \times 0.75$$
$$+ 0.20 \times \pi / 2 \times 0.75 = 0.53 \text{ m}^2$$

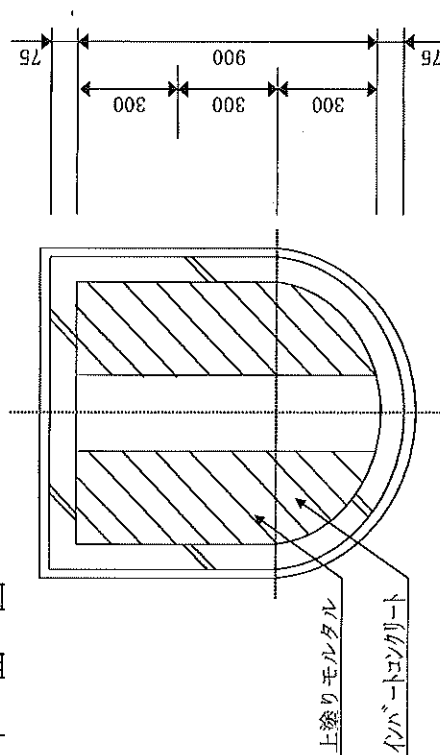
砕石基礎 (立坑部は計上しない)

$$0.95^2 \times \pi / 4 \times 0.200$$
$$0.95^2 \times \pi / 4 = 0.71 \text{ m}^2$$

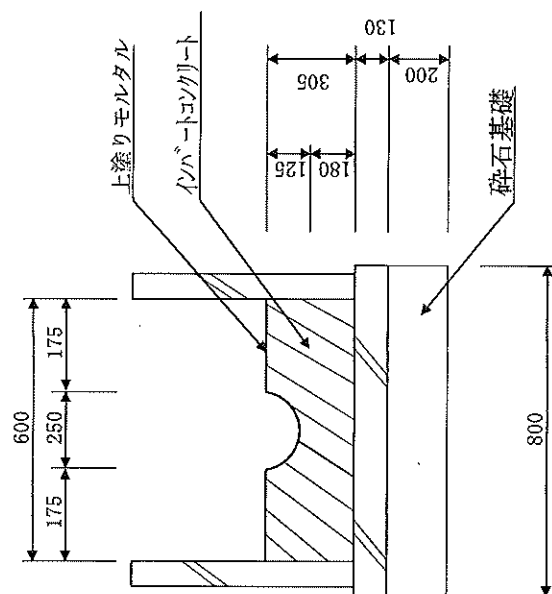
断面図



平面図



断面図



楕円人孔底部工標準数量計算書

管径 250 mm

砕石基礎 (t=20cm)

$$0.80^2 \times \pi/4 \times 1/2 + 0.7 \times 0.8 = 0.81 \text{ m}^2$$

$$0.81 \times 0.2 = 0.16 \text{ m}^3$$

インバートコンクリート

$$0.60^2 \times \pi/4 \times 1/2 \times 0.31 + 0.6 \times 0.6 \times 0.31 - 0.25^2 \times \pi/4 \times 1/2 \times 0.90 = 0.13 \text{ m}^3$$

モルタル上塗り工

$$0.60^2 \times \pi/4 \times 1/2 + 0.60 \times 0.60 - 0.25 \times 0.90 + 0.25 \times \pi/2 \times 0.90 = 0.63 \text{ m}^2$$

§ 5. 汚水枴設置及び取付管工

樹 取 付 管 工 数 量 集 計 表

工 種	仕 様	単 位	数 量						摘 要
			国道As	県道As	市道As	市道Co	砂利道	合計	
※ 舗 装 切 断	t=10cm	m	61.0					61	
※ 舗 装 版 取 壊 し	t=10cm	m ²	24.4					24.4	
機 械 掘 削	バックホウ0.10m ³	m ³	35.3					35	
機 械 埋 戻 し	砂・バックホウ0.10m ³	m ³	16.3					16	
〃	RC-40・バックホウ0.10m ³	m ³	14.8					14	
残 土 運 搬	バックホウ0.10m ³	m ³	35.3					35	
※ A s 塊 運 搬		m ³	4.88					4.88	
※ A s 塊 処 分		t	11.47					11.47	
※ 路 盤 工	市道Co・砂利 RC-40,t=20cm	m ³							
※ 下 層 路 盤 工	国道 RC-40,t=35cm	m ²	24.4					24.4	
※ 下 層 路 盤 工	県道・市道 RC-40,t=15cm	m ²							
※ 上 層 路 盤 工	国道 M-40,t=45cm	m ²	24.4					24.4	
※ 上 層 路 盤 工	市道 M-30,t=17cm	m ²							
※ 上 層 路 盤 工	県道 M-30,t=15cm	m ²							
※ 仮 復 旧 基 層 工	国道 再生粗粒As,t=5cm	m ³	24.4					24.4	
※ 表 層 工	県道As 再生密粒As,t=5cm	m ³							
※ 仮 復 旧 表 層 工	国道As 再生粗粒As,t=5cm	m ³	24.4					24.4	
※ 仮 復 旧 表 層 工	市道 再生粗粒As,t=3cm	m ³							
塩 ビ 製 公 共 樹 蓋	φ200mm、ライト ワンタッチ、差し口型	個	9					9	
汚 水 砂 基 礎 工	600×600×100	m ³ /箇所							
	600×600×100×1箇所	m ³							
15 ° 自 在 曲 管	(リサイクル三層) φ150mm	個							
60 ° 自 在 曲 管	(リサイクル三層) φ150mm	個							
75 ° 自 在 曲 管	(リサイクル三層) φ150mm	個	9					9.0	
90 ° 自 在 支 管	(リサイクル三層) φ150mm	個	9					9.0	
上 流 用 マンホール 継 手	φ150mm	個							
ゴ ム 輪 受 口 異 型 ソ ケ ッ ト	φ200mm×φ100mm	個							
ゴ ム 輪 受 口 異 型 ソ ケ ッ ト	φ250mm×φ100mm	個							
塩 ビ 管	φ150VU (リサイクル三層) ゴ ム 輪 片 受 直 管 L=4.00m	本	13.6					13.6	
支 管 取 付 工	φ200-φ150	箇所	9					9.0	
取 付 管 布 設 工 延 長		m							
公 共 樹 取 付 管 布 設 工		箇所	9.00					9.0	
鋳 鉄 製 防 護 蓋 設 置 工	(フラットタイプ内蓋共) φ200mm用、T-8	箇所							
取 付 管 布 設 工 延 長	1箇所当り	m	46.10					46.1	
掘 削 延 長	1箇所当り	m	41.87					41.9	
平 均 掘 削 深	1箇所当り	m	1.26					1.3	

※は、付帯工にて計上する。

種 別	算 定 式				数 量
(車 道 部)	取付管(国道As)土工及び舗装数量				
	樹取付箇所 トロップタイプ 標準タイプ n = 9箇所 計 n = 9箇所				
	平均掘削深 H = 1.26m 平均側溝幅 W = 0.28m 平均側溝高さ h1 = 0.28m (躯体下端まで) " h2 = 0.28m (砕石下端まで) 舗装厚(As) t = 0.20m 舗装全厚 T = 0.30m 側溝控除量(掘削工)=B×(h1-t)×W×n 0.16 m ³ 側溝控除量(埋戻工)=B×(h2-T)×W×n 0.16 m ³				
	舗 装 別 調 書				
		箇所数	平均掘削延長	掘削幅B	平均舗装延長
	国道As	9	4.65 m	0.80 m	3.39 m
	舗 装 切 断	L = 3.39 × 2 × 9	= 61.02	61.0 m	
	舗 装 版 取 壊 し	A = 3.39 × 0.80 × 9	= 24.41	24.4 m ²	
	As 塊 運 搬	V = 24.41 × 0.20	= 4.88	4.88 m ³	
	As 塊 処 分	W = 4.88 × 2.35 t/m ³	= 11.47	11.5 t	
	機 械 掘 削 バックホウ0.10m ³	V = { 4.65 × (1.26 - 0.20) × 0.80 } × 9 - 0.16	= 35.33	35.3 m ³	
	機 械 砂 埋 戻 し バックホウ0.10m ³	V = (0.80 × 0.514 - π/4 × 0.165 ²) × 4.65 × 9	= 16.31	16.3 m ³	
	機 械 RC-40 埋 戻 し バックホウ0.10m ³	V = { 4.65 × (1.26 - 0.814) × 0.80 } × 9 - 0.16	= 14.77	14.8 m ³	
	残 土 処 分	V = 35.33 / 0.90	= 35.33	35.3 m ³	
仮復旧下層路盤工	A = 3.39 × 0.80 × 9	= 24.41	24.4 m ²		
仮復旧上層路盤工	A = 3.39 × 0.80 × 9	= 24.41	24.4 m ²		
仮復旧基 層 工	A = 3.39 × 0.80 × 9	= 24.41	24.4 m ²		
仮復旧表 層 工	A = 3.39 × 0.80 × 9	= 24.41	24.4 m ²		

§ 6. 付 帯 工

付 帯 工 数 量 集 計 表 (国道As)

工 種	仕 様	単 位	数 量	摘 要		
				国道As	取付管	
舗 装 切 断	As舗装(管布設時) $t \leq 20\text{cm}$	m	483	483.1	422.1	61.0
舗 装 版 取 壊 し	As舗装(管布設時) $15 < t \leq 20\text{cm}$	m ²	226	226.9	202.5	24.4
舗 装 版 取 壊 し	As舗装(工事完了仮復旧時) $t \leq 15\text{cm}$	m ²	226	226.9	202.5	24.4
舗 装 版 取 壊 し	日々重複分 $t \leq 15\text{cm}$	m ²	25	1.15m×0.5m×3回+0.95m×0.5m×50回		
下 層 路 盤 工	国道As舗装(仮復旧) RC-40, $t = 20\text{cm}$	m ²	226	226.9	202.5	24.4
基 層 工	国道As舗装(仮復旧) 再生密粒度As, $t = 5\text{cm}$	m ²	226	226.9	202.5	24.4
表 層 工	国道As舗装(仮復旧) 再生密粒度As, $t = 5\text{cm}$	m ²	226	226.9	202.5	24.4
下 層 路 盤 工	日々重複分 RC-40, $t = 20\text{cm}$	m ²	25	1.15m×0.5m×3回+0.95m×0.5m×50回		
基 層 工	日々重複分 再生密粒度As, $t = 5\text{cm}$	m ²	25	1.15m×0.5m×3回+0.95m×0.5m×50回		
表 層 工	日々重複分 再生密粒度As, $t = 5\text{cm}$	m ²	25	1.15m×0.5m×3回+0.95m×0.5m×50回		
A s 塊 運 搬		m ³	45.3	45.4	40.5	4.9
A s 塊 処 分		t	106.6	106.7	95.2	11.5
A s 塊 運 搬	日々重複分	m ³	2.5	25m ² ×0.1		
A s 塊 処 分	日々重複分	t	5.9	2.5m ³ ×2.35		

付帯工入力表

路線番号	人孔番号	路縁延長 m	立坑減長 m	舗装延長 m	L	n1	①		②		③	④		⑤		⑥		⑦		⑧	⑨		⑩		⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
							現況舗装幅		掘削幅 m	舗装残幅		平均		舗装切断工 (本復旧時)		左側 箇所	右側 箇所												
							左側 m	右側 m		左側 m		右側 m	左側 箇所	右側 箇所															
19-3	19-3-2						左	1.00	2.78	3.78	0.95	0.525	2.305															取付舗装延長	
	19-3-3	60.00					右	1.00	2.78	3.78	0.95	0.525	2.305					0.53	2.31					1.00	2.78	3.78		延長	
19-3	19-3-3						左	1.00	2.78	3.78	0.95	0.525	2.305															左平均	
	19-3-4	75.00					右	1.00	2.78	3.78	0.95	0.525	2.305					0.53	2.31					1.00	2.78	3.78		右平均	
19-3	19-3-4						左	1.00	2.78	3.78	0.95	0.525	2.305																
	19-3-5	10.00					右	1.00	2.78	3.78	0.95	0.525	2.305					0.53	2.31					1.00	2.78	3.78			
19-3	19-3-5						左	1.00	2.78	3.78	0.95	0.525	2.305																
	19-3-6	10.00					右	1.00	2.78	3.78	0.95	0.525	2.305					0.53	2.31					1.00	2.78	3.78			
19-3	19-3-6						左	1.00	2.78	3.78	0.95	0.525	2.305																
	19-3-7	21.00					右	1.00	2.78	3.78	0.95	0.525	2.305					0.53	2.31					1.00	2.78	3.78			
19-3	19-3-7						左	1.00	2.78	3.78	0.95	0.525	2.305																
	19-3-8	25.00					右	1.00	2.78	3.78	0.95	0.525	2.305					0.53	2.31					1.00	2.78	3.78			
19-3	19-3-8						左	1.00	2.78	3.78	1.15	0.425	2.205																
	19-3-9	6.00					右	1.00	2.78	3.78	1.15	0.425	2.205					0.43	2.21					1.00	2.78	3.78			
19-3	19-3-9						左	1.00	2.78	3.78	1.15	0.425	2.205																
	-	4.05					右	1.00	2.78	3.78	1.15	0.425	2.205					0.43	2.21					1.00	2.78	3.78			
							左																						
							右																						
							左																						
							右																						
							左																						
							右																						
							左																						
							右																						
							左																						
							右																						
							左																						
							右																						
合計		211.05			211.05																								

※ 舗装残幅は現況舗装幅－(本管掘削幅／2)を表す。
舗装切断工(本復旧時)は、片側1車線道路のセンターライン部等、必要な場合に計上する。

※ 舗装残幅は現況舗装幅(本管掘削幅/2)を表す。
 ※ 舗装切断工(本復旧時)は、片側1車線道路のセンターライン部等、必要な場合に計上する。

[illegible]

※ 鋪設残幅は現況鋪設幅－(本管掘削幅/2)を表す。

§ 7. 積 算 根 拠

1-3 建込み簡易土留H=3.00m 日進量の算出(1日/m当り)

1. 掘削工・土留工(設置)

《 ① 又は ② の 長い方 》

1.48 日

① 掘削工

1) 舗装版掘削

(R5土 I-13-①-112)

$$28.50 \text{ m}^2 \div 180 \text{ m}^2/\text{日} = 0.16 \text{ 日}$$

$$28.50 \text{ m}^2 \div 370 \text{ m}^2/\text{日} = 0.08 \text{ 日}$$

2) 機械掘削

(R5下 A-1-4)

$$73.00 \text{ m}^3 \div 59 \text{ m}^3/\text{日} = 1.24 \text{ 日}$$

$$\text{計} = 1.48 \text{ 日}$$

② 土留工(設置)

1) 建込み簡易土留

(R5下 A-1-27) 建込み工

$$30.00 \text{ m} \div \frac{10 \text{ m} \times 6.3}{1.2 \text{ h}} = 0.57 \text{ 日}$$

バックホウ運転時間

R5 機損 P2-10 (バックホウ0.2m³:クローラ型・排出ガス対策型の運転日当り運転時間:6.3(h/日))

2. 管布設工

《 ① + ② 》 / 2

0.26 日

① 管基礎工(砂基礎)

(R5土 I-14-①-17)

$$2.85 \text{ m}^3 \div \frac{\text{タンバ締固め量}}{36 \text{ m}^3/\text{日}} = 0.08 \text{ 日}$$

② 管布設工 (VU150)

(H25 下水参考P.3)

$$30.00 \text{ m} \div \frac{10 \text{ m} \times 3 \text{ 人}}{0.44 \text{ 人(特殊作業員)}} = 0.44 \text{ 日}$$

$$\text{計} = 0.52 \text{ 日}$$

3. 埋戻し・土留工(撤去)

《 ① 又は ② の 長い方 》

1.19 日

① 埋戻し(機械)

(R5土 I-14-①-17)

$$43.00 \text{ m}^3 \div \left(\frac{\text{タンバ締固め量}}{36 \text{ m}^3/\text{日}} \times 1 \text{ 台} \right) = 1.19 \text{ 日}$$

② 土留工(撤去)

(R5下 A-1-27) 引抜き工

$$30.00 \text{ m} \div \left(\frac{10 \text{ m}}{0.16} \right) = 0.48 \text{ 日}$$

トラッククレーン運転

4. 舗装復旧工(仮復旧)

《 ① + ② + ③ 》

0.75 日

① 下層路盤工(t=35cm)

(R5土 I-13-①-100)

$$28.50 \text{ m}^2 \times \frac{2 \text{ 層仕上げ}}{268 \text{ m}^2/\text{日}(1 \text{ 層})} = 0.21 \text{ 日}$$

歩道施工並

② 上層路盤工(t=50cm)

(R5土 I-13-①-100)

$$28.50 \text{ m}^2 \times \frac{4 \text{ 層仕上げ}}{268 \text{ m}^2/\text{日}(1 \text{ 層})} = 0.43 \text{ 日}$$

歩道施工並

③ 表層工(t=5cm)

(R5土 I-13-①-101)

$$28.50 \text{ m}^2 \times \frac{1 \text{ 層仕上げ}}{250 \text{ m}^2/\text{日}(1 \text{ 層})} = 0.11 \text{ 日}$$

人力施工

計 = 0.75 日

日進量 = 30m ÷ (1項目 + 2項目 + 3項目 + 4項目)

$$= 30 \text{ m} \div (1.48 + 0.26 + 1.19 + 0.75) = 8.2 \text{ m}$$

国道即日復旧補正

4.0 m

1-5 建込み簡易土留H=4.00m 日進量の算出(1日/m当り)

1. 掘削工・土留工(設置)

《 ① 又は ② の 長い方 》

1.90 日

① 掘削工

1) 舗装版掘削

(R5土 I-13-①-112)

$$34.50 \text{ m}^3 \div 180 \text{ m}^2/\text{日} = 0.19 \text{ 日}$$

$$34.50 \text{ m}^2 \div 370 \text{ m}^2/\text{日} = 0.09 \text{ 日}$$

2) 機械掘削

(R5下 A-1-4)

$$120.00 \text{ m}^3 \div 74 \text{ m}^3/\text{日} = 1.62 \text{ 日}$$

$$\text{計} = 1.90 \text{ 日}$$

② 土留工(設置)

1) 建込み簡易土留

(R5下 A-1-27) 建込み工

$$30.00 \text{ m} \div \frac{10 \text{ m} \times 6.3}{1.5 \text{ h}} = 0.71 \text{ 日}$$

バックホウ運転時間

R5 機損 P2-14 (バックホウ0.6m³:クローラ型・排出ガス対策型の運転日当り運転時間:6.3(h/日))

2. 管布設工

《 ① + ② / 2 》

0.27 日

① 管基礎工(砂基礎)

(R5土 I-14-①-17)

$$3.45 \text{ m}^3 \div \frac{\text{タンバ締固め量}}{36 \text{ m}^3/\text{日}} = 0.1 \text{ 日}$$

② 管布設工 (VU200)

(H25 下水参考P.3)

$$30.00 \text{ m} \div \frac{10 \text{ m} \times 3 \text{ 人}}{0.44 \text{ 人(特殊作業員)}} = 0.44 \text{ 日}$$

$$\text{計} = 0.54 \text{ 日}$$

2. 埋戻し・土留工(撤去)

《 ① 又は ② の 長い方 》

2.33 日

$$\begin{array}{l} \text{① 埋戻し(機械)} \quad 84.00 \text{ m}^3 \div \left(\frac{\text{タンバ締固め量}}{36 \text{ m}^3/\text{日}} \times 1 \text{ 台} \right) = 2.33 \text{ 日} \\ \text{(R5土 I-14-①-17)} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{② 土留工(撤去)} \quad 30.00 \text{ m} \div \left(\frac{10 \text{ m}}{0.18} \right) = 0.54 \text{ 日} \\ \text{(R5下 A-1-27) 引抜き工} \quad \text{トラッククレーン運転} \end{array}$$

4. 舗装復旧工(仮復旧)

《 ① + ② + ③ 》

0.91 日

$$\begin{array}{l} \text{① 下層路盤工}(t=35\text{cm}) \quad 34.50 \text{ m}^2 \times \frac{2 \text{ 層仕上げ}}{268 \text{ m}^2/\text{日}(1 \text{ 層})} = 0.26 \text{ 日} \\ \text{(R5土 I-13-①-100)} \quad \text{歩道施工並} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{② 上層路盤工}(t=50\text{cm}) \quad 34.50 \text{ m}^2 \times \frac{4 \text{ 層仕上げ}}{268 \text{ m}^2/\text{日}(1 \text{ 層})} = 0.51 \text{ 日} \\ \text{(R5土 I-13-①-100)} \quad \text{歩道施工並} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{③ 表層工}(t=5\text{cm}) \quad 34.50 \text{ m}^2 \times \frac{1 \text{ 層仕上げ}}{250 \text{ m}^2/\text{日}(1 \text{ 層})} = 0.14 \text{ 日} \\ \text{(R5土 I-13-①-101)} \quad \text{人力施工} \end{array}$$

計 = 0.91 日

日 進 量 = 30m ÷ (1項目 + 2項目 + 3項目 + 4項目)

= 30 m ÷ (1.90 + 0.27 + 2.33 + 0.91) = 5.5 m

国道即日復旧補正

4.0 m

P. 7-11

種 別	算 定 式										数 量
3. 建込み簡易土留材質料											
	加重平均日進量		日進量		延長		日進量 × 延長				
	国道		4.0		201.00		804				
			計		201.00		804.0				
	加重平均日進量		=	804.00	÷	201.0	=	4.0 m/日			
建込み簡易土留 使用数量	H=	3.0	m	日進量 N=		4.0	m/日				
		3.0	m ×	5.0	m/日 ×	2	=	30.0	m ²	30.0 m ²	
使用回数	H=	3.0	m	日進量 N=		4.0	m/日				
	施工延長	201.00	L=	201.00	m						
			m ÷	4.0	m/日	=	50.25	回	50.3 回		
賃料日数	H=	3.0	m	日進量 N=		4.0	m/日				
	施工延長	201.00	L=	201.00	m						
			m ÷	4.0	m/日 ×	1.6	=	80.4	日	81 日	
山留転用回数	H=	3.0	m	日進量 N=		4.0	m/日		n =	50.3	回
	補正		=	1/2 (n + 1)							
			=	1/2 (50.3 + 1)			=	25.65	回	25.7 回	

P. 7-19

種 別	算 定 式	数 量
4. 建込み簡易土留材質料		
	加重平均日進量 日進量 延長 日進量×延長	
	国道 4.0 11.35 45.4	
	計 11.35 45.4	
	加重平均日進量 = 45.40 ÷ 11.4 = 4.0 m/日	
建込み簡易土留 使用数量	H= 4.0 m 日進量 N= 4.0 m/日 4.0 m × 5.0 m/日 × 2 = 40 m ³	40 m ³
使用回数	H= 4.0 m 日進量 N= 4.0 m/日 施工延長 L= 11.35 m 11.35 m ÷ 4.0 m/日 = 2.84 回	2.8 回
賃料日数	H= 4.0 m 日進量 N= 4.0 m/日 施工延長 L= 11.35 m 11.35 m ÷ 4.0 m/日 × 1.6 = 4.5 日	5 日
山留転用回数	H= 4.0 m 日進量 N= 4.0 m/日 n = 2.8 回 補正 = 1/2 (n + 1) = 1/2 (2.8 + 1) = 1.90 回	1.9 回

4. 運搬重量

建て込み簡易土留め機材質量:H25 下水参考P.13より

深さ 2.0 m 以下 = (t/30m)

$$W = \quad \div 30 \times 19.1 \text{ (m/日)} = \quad \text{(t)}$$

深さ 2.5 m 以下 = (t/30m)

$$W = \quad \div 30 \times 17.3 \text{ (m/日)} = \quad \text{(t)}$$

深さ 3.0 m 以下 = 18.4 (t/30m)

$$W = 18.4 \div 30 \times 5.0 \text{ (m/日)} = 3.07 \text{ (t)}$$

深さ 3.5 m 以下 = (t/30m)

$$W = \quad \div 30 \times \quad \text{(m/日)} = \quad \text{(t)}$$

深さ 4.0 m 以下 = 32.7 (t/30m)

$$W = 32.7 \div 30 \times 5.0 \text{ (m/日)} = 5.45 \text{ (t)}$$

深さ 4.5 m 以下 = 38.3 (t/30m)

$$W = 38.3 \div 30 \times \quad \text{(m/日)} = \quad \text{(t)}$$

$$\text{運搬重量} = 5.45 \text{ (t)}$$

*運搬重量は、土留長2.0m～3.5m・4.0m～6.0mのそれぞれの各重量で最大のものを計上する。

5. 交通誘導員

(開削工)

			本管掘削延長(素掘り)			本管掘削延長(建込み簡易土留H=2.0m)	
日	数	=		÷	+		÷ 19.1m/日
			本管掘削延長(建込み簡易土留H=2.5m)			本管掘削延長(建込み簡易土留H=3.0m)	
			+	÷ 17.3m/日	+	201.0m	÷ 4.0m/日
			本管掘削延長(建込み簡易土留H=3.5m)			本管掘削延長(建込み簡易土留H=4.0m)	
			+	÷ 16.6m/日	+	11.4m	÷ 4.0 m/日
			本管掘削延長(建込み簡易土留H=4.5m)				
			+	÷			= 53.1 日

(1) 舗装切断

日	数	=	483.0 m	÷	230m/日	=	2.0 日
---	---	---	---------	---	--------	---	-------

(2) 1号マンホール

日	数	=	9.0 箇所	÷	1.0箇所/日	=	9.0 日
---	---	---	--------	---	---------	---	-------

(3) インバート工

日	数	=	9.0 箇所	÷	2箇所/日	=	4.5 日
---	---	---	--------	---	-------	---	-------

(4) 小型マンホール

日	数	=		÷	1.0箇所/日	=	
---	---	---	--	---	---------	---	--

(5) 取付管工

日	数	=	9.0 箇所	÷	2箇所/日	=	4.5 日
---	---	---	--------	---	-------	---	-------

(6) 試掘工

日	数	=	3.0 箇所	÷	2箇所/日	=	1.5 日
---	---	---	--------	---	-------	---	-------

(7) 完成時仮復旧工

日	数	=	226.0 m ²	÷	240m ² /日	=	1.0 日
---	---	---	----------------------	---	----------------------	---	-------

交通誘導員日数

計 = 75.6 日